

平成26年度

9月補正予算案参考資料

茨城県

## 目 次

- 1 (新) いばらき理科教育振興事業 (教 育 庁)
- 2 (拡) 県営体育施設再編整備事業 (教 育 庁)
- 3 (拡) 安心こども支援事業, いばらき幼保一元化促進事業 (保 健 福 祉 部)
- 4 (拡) 障害者施設整備事業 (保 健 福 祉 部)
- 5 (新) 難病対策新制度移行事業 (保 健 福 祉 部)
- 6 (新) 薬局による健康情報拠点推進事業 (保 健 福 祉 部)
- 7 (新) 農場防疫対策支援事業 (農 林 水 産 部)
- 8 (拡) 茨城港常陸那珂港区・日立港区整備事業 (港湾事業特別会計) (土 木 部)

# いばらき理科教育振興事業

教育庁義務教育課  
指導G(内線5226)

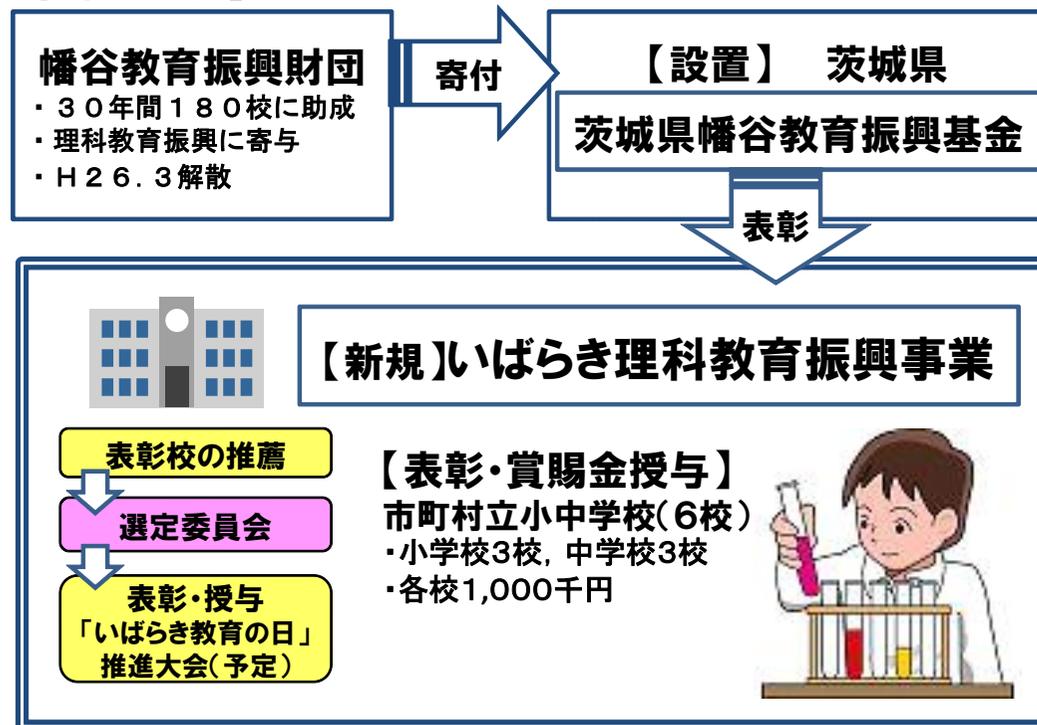
予算額 6,000千円

理科教育に顕著な実績を収めた小中学校に賞賜金を授与し、理科教育の振興を図ります。  
( (公財) 幡谷教育振興財団からの寄付を活用 )

## 【事業の概要】

- 対象
  - ・ 市町村立小中学校
- 選定の方法
  - ・ 外部有識者（大学教員等）を含む選定委員会を設置
  - ・ 選定委員会による審査を実施し、授与校6校を選定
- 表彰
  - ・ 小中学校6校（小学校3校、中学校3校）への表彰状及び各校1,000千円の賞賜金を授与

## 【背景と事業の流れ】



# 県営体育施設再編整備事業

予算額 82,893千円

教育庁保健体育課  
管理G（内線 5344）

平成 31 年開催の第 74 回国民体育大会の会場となる県営体育施設の改修について、早期の整備を進めるため、設計業務を実施します。

## 【事業概要】

### 1 実施理由

東京オリンピック（平成 32 年開催）関連整備の施工時期と重なり工事遅延が危惧されるため、来年度に予定していた設計業務を実施する。

### 2 事業内容

以下の施設の改修に係る実施設計業務

- ・笠松運動公園（ひたちなか市，那珂市，東海村）
- ・堀原運動公園（水戸市）

### 3 整備スケジュール

平成 26 年度 基本設計及び実施設計  
平成 27～29 年度 施工

年度	H 2 6	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0	H 3 1
計画	設計		施工		リハ-サル 大会	国体 開催

### 4 整備対象施設での開催予定競技

笠松運動公園	
・陸上競技場，体育館	メイン会場（開閉会式）
・陸上競技場	陸上競技
・屋内水泳プール	水泳競技
堀原運動公園	
・武道館	弓道競技

 第 7 4 回国民体育大会

2019 いきいき茨城ゆめ国体

翔べ 羽ばたけ そして未来へ





# 安心こども支援事業、いばらき幼保一元化促進事業

予算額 507,684千円

保健福祉部子ども家庭課  
保育・母子福祉G(内線3250)

待機児童の解消と保育サービスの充実のため、保育所整備等を推進するとともに、質の高い幼児期の学校教育・保育を提供する認定こども園への移行を支援することで、安心して子どもを育てることができる環境づくりを促進します。

## 事業内容

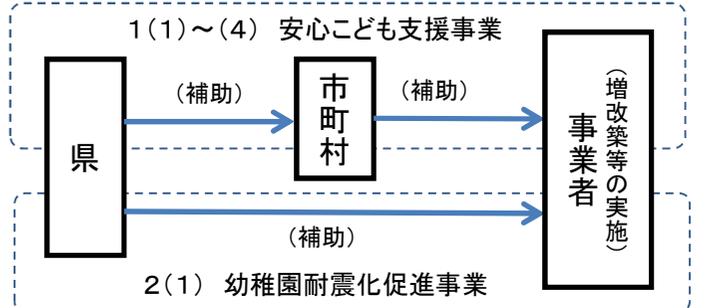
### 1 安心こども支援事業 (441,143千円)

- (1) 保育所緊急整備事業**
  - ・民間保育所の新設、増改築整備等への補助
    - 主な補助率 (健やかこども基金1/2), 市町村1/4, 事業者1/4
    - 施設数 増改築等 3施設
- (2) 小規模保育設置促進事業**
  - ・小規模保育事業を実施するための改修費等への補助
    - 補助率 (健やかこども基金2/3), 市町村1/12, 事業者1/4
    - 施設数 改修 2施設
- (3) 保育所等の複合化・多機能化推進事業**
- (4) 幼稚園等の複合化・多機能化推進事業**
  - ・保育所や幼稚園が認定こども園となるための施設整備等への補助
    - 補助率 (健やかこども基金1/2), 市町村1/4, 事業者1/4
    - 施設数 改築等 2施設

### 2 いばらき幼保一元化促進事業 (66,541千円)

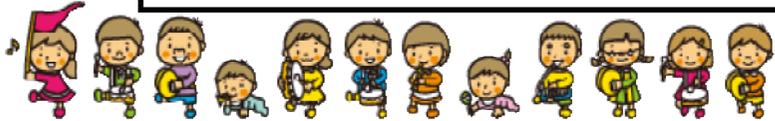
- (1) 幼稚園耐震化促進事業**
  - ・認定こども園への移行を予定する私立幼稚園等が行う耐震化のための整備への補助
    - 補助率 (健やかこども基金1/2), 事業者1/2
    - 施設数 改築 1施設

## <事業の流れ>



○保育所等の整備の推進  
○質の高い幼児期の学校教育・保育を提供する認定こども園への移行促進

○待機児童の解消  
○子どもを安心して育てることができる環境の実現



# 障害者施設整備事業

予算額 23,495千円

保健福祉部障害福祉課  
自立支援G(内線3362)

新たにスプリンクラー設置義務が生じたグループホームに対して、スプリンクラー設置を支援します。

## 事業内容

### ◎新たにスプリンクラーの設置義務が生じたグループホームに対する設置補助

#### ●設置義務に係る面積要件について

改正前(～H27.3.31)	改正後(H27.4.1～)
延べ面積275㎡以上	面積要件撤廃

※ 但し、障害支援区分4以上の者が概ね8割を超える施設のみ設置義務あり

※ 既存のグループホームは、平成30年4月1日から新基準適用

●補助率 (社会福祉施設等耐震化等臨時特例基金 1/2, 県 1/4), 事業者 1/4

●施設数 8施設



スプリンクラー設置により利用者の安全性を確保

# 難病対策新制度移行事業

保健福祉部保健予防課  
疾病対策G(内線3220)

予算額 28,289千円

難病対策新制度への移行に伴い、増加が見込まれる申請受付等への対応体制の整備を図ります。

## 事業内容

### 業務執行体制の強化

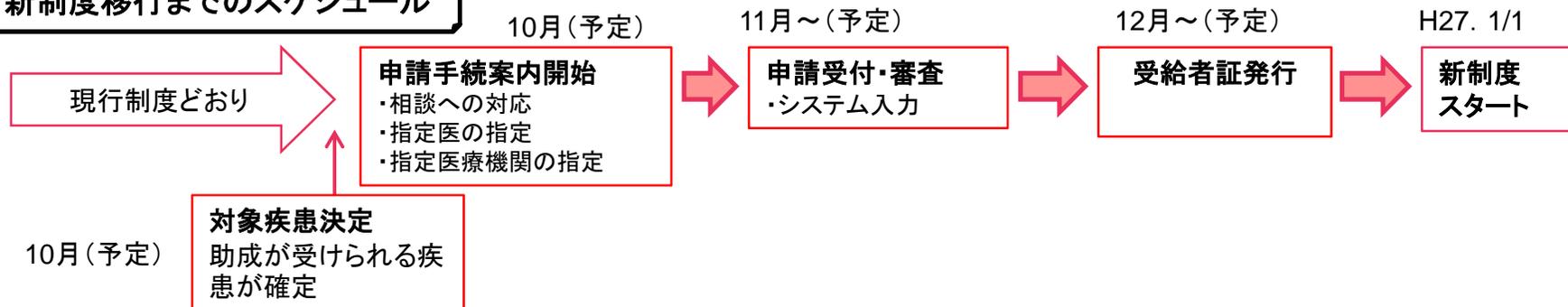
- 保健所への嘱託職員配置(申請受付, システム入力, 受給者証発行)
  - ・12保健所各1~3名 計19名
- 保健予防課への嘱託職員配置(指定医指定・指定医療機関指定)
  - ・2名



## 新制度移行による対象疾患数及び対象患者数の変化

区分	現行制度	新制度施行後	
	H25末	H27.1	H27夏
対象疾患数	56	約150	約300
対象患者数(茨城)	16,597人	約21,860人	約28,800人

## 新制度移行までのスケジュール



# 薬局による健康情報拠点推進事業

保健福祉部薬務課  
薬事G（内線3393）

予算額 5,091千円

薬局による一般用医薬品の適正使用に係る助言や健康相談、情報提供により、セルフメディケーション(※)の推進を図ります。

※セルフメディケーション: 専門家の適切なアドバイスのもと、身体の軽微な不調や症状を自ら手当てすること

## 事業内容

- 1 セルフメディケーション推進連絡会議及びワーキンググループの開催  
関係職種が連携したセルフメディケーション推進のための検討
- 2 セルフメディケーション支援薬局の指定及び健康相談業務の実施

支援薬局の指定: 200薬局 (H26目標)

<主な内容>

- ①健康相談: 食生活・心の健康等
  - ②一般用医薬品等を用いた地域住民の健康管理支援
  - ③簡易検査の実施: HbA1c(※)や血圧の測定(測定機器設置薬局のみ)  
※HbA1c測定: 過去1~2ヶ月間の平均的な血糖値を測定する検査
- ➡ 一般用医薬品の活用や医療機関への早期受診勧奨により、県民の健康増進・早期疾病治療や医療費の削減に寄与

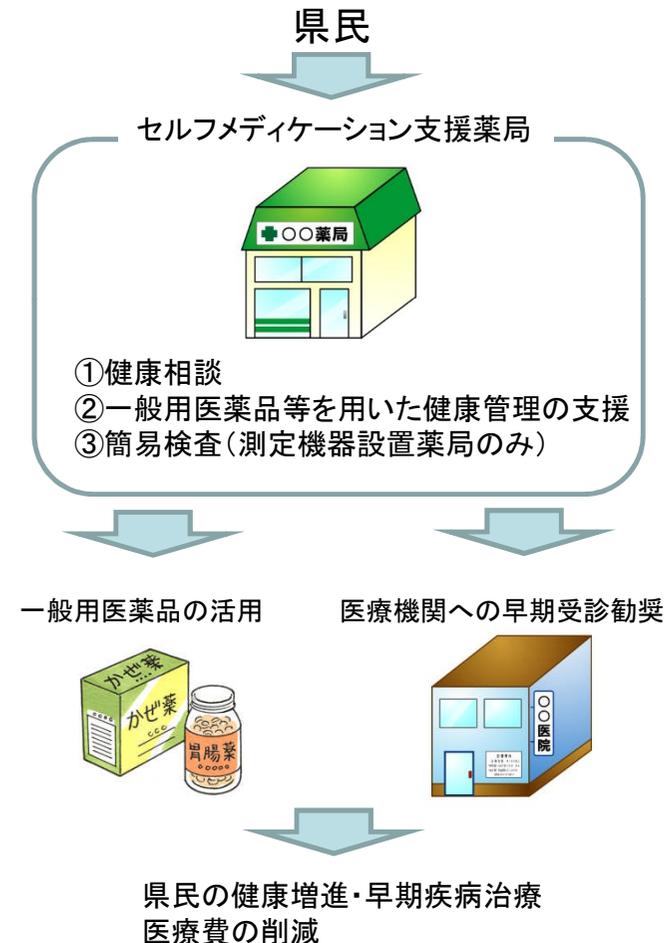
## 3 研修会及び普及説明会の開催

- ①研修会: 支援薬局の薬剤師対象  
健康相談業務のスキルアップ
- ②普及説明会: 支援薬局以外の薬局薬剤師対象  
セルフメディケーションに取り組む薬局の普及拡大

## 4 県民に対する啓発活動

- ①支援薬局の目印となるステッカー・のぼり旗の作成
- ②健康フェアやメディアを活用したセルフメディケーションの普及啓発

## セルフメディケーション支援薬局のイメージ



# 農場防疫対策支援事業

予算額 12,027千円

農林水産部畜産課  
家畜衛生・安全G(内線3981)

豚流行性下痢(PED)のまん延を防止するため、農場及び共同利用施設の出入口における消毒体制の整備を支援します。

## 事業概要

- 事業主体：茨城県畜産協会，市町村衛生指導協会
- 補助対象：消毒薬や動力噴霧器等の整備
- 補助率：(国1/2)，事業主体1/2



動力噴霧器による車両消毒

## <豚流行性下痢(PED：Porcine Epidemic Diarrhea)>

- ・水様性下痢を主徴とし，10日齢以下のほ乳豚では脱水症状で高率に死亡。冬期に発生しやすい。
- ・防疫対策としては，母豚へのワクチン接種，農場やと畜場等の共同利用施設に出入りする車両の消毒等が実施される。

### 【発生状況（平成26年8月17日時点）】

- ・発症件数 816件（県内 8件）
- ・発症頭数 1,214,967頭（県内9,166頭）
- ・死亡頭数 366,054頭（県内3,577頭）

# 茨城港常陸那珂港区・日立港区整備事業(港湾事業特別会計)

予算額 1, 140, 000千円

土木部 港湾課  
建設・漁港G (内線 4530)

茨城港（常陸那珂港区・日立港区）において、国直轄事業等の進捗にあわせて整備，調査を行い，増大する取扱貨物に対応できるよう，港湾施設の拡充を図ります。

## 【事業内容】

茨城港常陸那珂港区 中央ふ頭地区におけるふ頭用地・施工ヤードの整備

- 水深 12m 岸壁背後地（ふ頭用地）整備（照明塔・電気設備・給水設備・保安設備等）
- 東京電力火力発電所から発生する石炭灰の次期処分場に係る施工ヤード整備（地盤改良）

茨城港日立港区 第3ふ頭地区整備のための調査・設計等

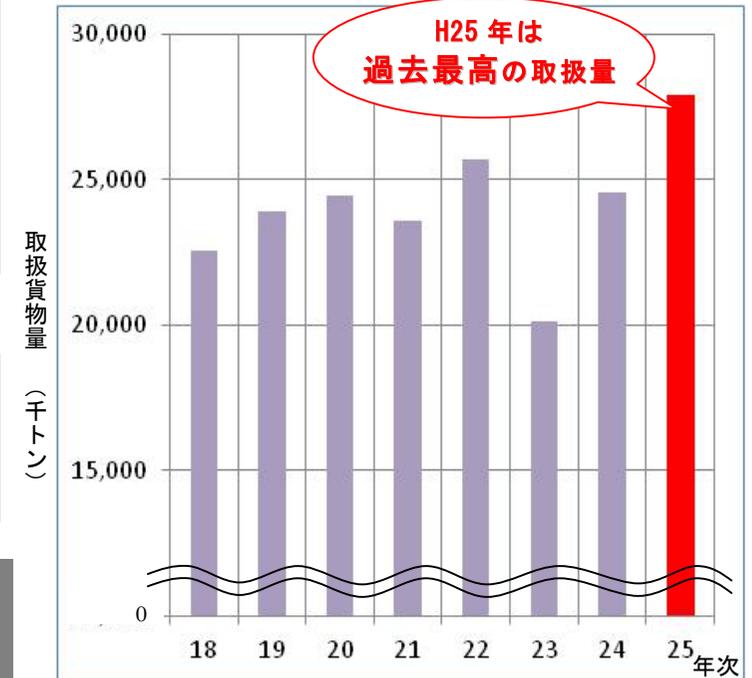
- 港湾計画変更・航行安全対策等



## 【期待される効果】

茨城港常陸那珂港区 建設機械等の取扱量増加への対応等  
茨城港日立港区 完成自動車等の取扱量増加への対応等

茨城港における取扱貨物量の推移



茨城港常陸那珂港区



茨城港日立港区



建設機械の荷役状況 (常陸那珂港区)